

令和 4 年度 学校経営環境分析書

天応中学校区 校番 16 学校名 天応中学校

1 学校の内外環境の分析

外部環境	<p><b>O</b> (支援的要因)</p> <p>【地域】</p> <p>①地域の方々が協力的で、地域全体で子供を見守る態勢がある。</p> <p>②地域の非営利団体が、地域住民をつなぐ多様活動を企画している。</p> <p>【市教委】</p> <p>③「呉の学校教育」に基づく体系的な教育活動を推進している。</p> <p>④令和 5 年度義務教育学校開校に向け、11 月新校舎完成予定。</p> <p>⑤国の給特法改正により、業務量の適切な管理等に関する規則新設。</p> <p>【県教委】</p> <p>⑥教職員自らが、実現したい未来像を描き、その実現に向け、自律し、挑戦することが求められている。</p> <p>⑦探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業の指定(2年目)。</p> <p>【国】</p> <p>⑧新学習指導要領の全面实施+令和の日本型学校教育</p> <p>⑨改正給特法の一部施行 (R2, 4 月)</p> <p>【その他】</p> <p>⑩タブレット端末の生徒、教職員への配布 (R3, 3 月)</p>	<p><b>S</b> (強み)</p> <p>【学校】</p> <p>①全教職員が、一人一人の生徒を把握し、情報共有する体制がある。</p> <p>②学びを社会に還元する防災・SDGs の取組を試行中である。</p> <p>③働き方改革を踏まえた仕事の仕方の意識が浸透中。(月 45 時間未満の達成率 76%)</p> <p>④学習評価の改善を推進中。</p> <p>【生徒】</p> <p>⑤避難場所に逃げた経験がある生徒約 5 割。災害が起きたときの行動を家族と決めている生徒約 7 割。</p> <p>⑥素直で温かく、言われることはきちんとできる。</p> <p>⑦「自分には良いところがある」と回答した生徒が約 8 割。</p> <p>⑧新体力テストへの対応の充実</p> <p>【保護者】</p> <p>⑨義務教育 9 年間を通して、一体的に育ちを育む学校の開校を望んでいる。</p>	<p>支援的要因と強みを生かした活動・取組は</p> <p>○ 資質・能力を育み確かな学力の向上を図る教育活動(防災教育)の推進 [O-③④⑦⑧⑩, S-①②④⑤⑥⑦⑨, W-①③⑧]</p> <p>○ 郷土を愛する心をもった生徒の育成 [O-①②, S-②⑤, W-③⑦]</p> <p>○ 誰もが安全で安心して学べる教育環境の確保 [O-①, S-①②③④⑨, T-①②④⑤, W-④, ]</p> <p>○ 生活習慣基盤の確立 [S-①⑥, W-⑤⑥]</p> <p>○ 体力・運動能力の向上 [S-⑧, W-④]</p>
	<p><b>T</b> (阻害的要因)</p> <p>【地域】</p> <p>①豪雨災害に伴う人口流出により、地域の活力が低下した。</p> <p>②台風や大雨による土石流や浸水被害の危険性が高い。</p> <p>【市】【県】【国】</p> <p>③社会の変化に伴い、学校教育に求められることが、多幾・多様化し、限られた教育資源の中では、十分な対応ができていない。</p> <p>④令和 3 年度は、県内の教職員による懲戒処分件数 12 件だが、わいせつ事案が根絶できていない。</p> <p>⑤呉市及び県内外のいじめに係る事案から、いじめの定義の認識やいじめの未然防止体制が問われている。</p>	<p><b>W</b> (弱み)</p> <p>【学校】</p> <p>①自分の考えを表現することに係る肯定的回答の生徒は約 6 割である。</p> <p>②生徒から問いを引き出す授業づくりが研究途上である。</p> <p>③ICT 活用スキルにばらつきがある。</p> <p>④小学校校舎を共用中</p> <p>【生徒】</p> <p>⑤人間関係の固定化で、新たなことへ挑戦する意欲に乏しい。</p> <p>⑥家庭学習時間 1 時間以上行う生徒が約 3 割。</p> <p>⑦「天応がとてもしゃべり」の問いに対する肯定的回答が約 4 割。</p> <p>⑧学力調査 (CRT) 結果が全国平均を上回った生徒は国語：約 5 割、数学：4 割。</p> <p>【保護者】</p> <p>⑨学校の方針への理解に差がある。</p>	<p>弱みを克服し、阻害要因を回避する解決策は</p> <p>○ 教育公務員としての自覚と誇りをもった職務の遂行 [O-⑤⑥⑨, S-①, T-④⑤]</p> <p>○ 一体的に教育を行う学校としての仕組みづくり [O-①②④, S-①⑤, T-①]</p> <p>○ 優先順位をつけた職務の遂行+仕事と生活の調和 [O-⑤⑥⑨, S-①③, T-③]</p> <p>○ 保護者への連携・啓発の充実及び学校と家庭が課題を共有した取組の推進 [O-①②, S-①②⑤⑥, T-①③, W-③⑤⑥⑦⑧⑨]</p>

2 重点課題

- ① 資質・能力を育て確かな学力の向上を図る教育活動(防災教育)の構築(対話・探究・貢献をキーワードとして)
- ② 誰もが安全で安心して学べる教育環境の確保(+仕事と生活の調和)
- ③ 自立し、自律につながる生活基盤の確立
- ④ 義務教育学校開校に向けた仕組みづくりと中身づくりの加速